

51 回生 3 年生 統合実習での学び

今回の実習では、これまでの各領域別実習の学びを統合させ、看護部や病棟における看護管理の実際を学びました。また、複数患者を受け持たせていただき、病棟のチームの一員として行動することで、より実践に近い実習を受けることができました。

実習を通し、看護師同士や多職種との連携について学ぶことができ、報告・連絡・相談を常時行い、患者さんの情報を共有することで、安全でより良い看護、チームのスムーズな業務進行が行えることを学びました。

また、2人の患者さんを受け持たせていただいたことで、患者さんの状態やチームの業務に合わせて、優先順位を常に考えながら、自分の行動計画を修正し看護を行うことの重要性を学ぶことができました。

夜間実習では、日勤帯よりも少ない人数での看護体制をとる中で、夜間の患者さんの様子、安全確保の実際や看護師同士の連携について見学を通して学ぶことができました。

今後、看護師として働いていく中で、看護観を大切にしながら、3年間の学びを活かしていきたいと思います。

